

平成24年度私立学校初任者研修 北関東地区研修会実施報告

本年度の私立学校初任者研修北関東地区研修会が、平成24年6月13日（水）から6月15日（金）の2泊3日の日程で、群馬県伊香保市のホテル天坊で開催され、58名の参加があった。

まず初めに、当研究所の山崎吉朗専任研究員による講義「私学の現状と課題」が行われ、私学をとりまく厳しい社会状況や、保護者の求めているものについての解説がなされた。



また、東京福祉大学・大学院教授である手島茂樹氏の講義「カウンセリングについて」では、生徒とどのように接すればよいのかを、カウンセリングの立場から分析し、ロールプレイングも取り入れた実践的な内容であった。



2日目は、午前中分散会が行われ、受講者は毎日の学校での生徒指導や学習指導の悩みや問題点を中心に熱心に討論が行われた。

午後からは、群馬大学大学院教育学研究科前教授の清水和夫氏による講義「学習指導の充実を目指して」、そして樹徳中学校顧問である齋藤哲也氏の講義「学級経営」は、いずれも日々の校務に欠かせない実践的な内容で、受講者は熱心にノートをとっていた。

3日目の最終日には、全体会で分散会の発表が行われ、各グループの代表者からの概要報告があった。

その後、発表に対する質疑意見の後、閉会式での修了証の授与で、この研修を終了した。